



# きずな

## ドリームリーグIブロック

ドリームリーグIブロックは、平岡南、真駒内南、札幌シーガル、Reallizare FC、アンフィニMAKI、FC U-12 NEXT、札幌西、スポルティングFC、北郷サテライト、日新の9チームで戦いました。パスを丁寧につなぐチーム、スピードのある選手がドリブルで突破していくチーム等、それぞれのチームが持ち味を発揮して、活気あるリーグ戦となりました。



優勝はアンフィニMAKI、FC U-12 NEXT。開幕から安定した戦い方で勝利を重ね、勝点45を獲得して見事な優勝でした。スポルティングFCは勝ち点40で惜しくも準優勝ながら、ドリブルとパスをうまく使い分けながら攻める、魅力的なチームでした。3位は勝ち点3差内で3チームがひしめく混戦の中、一歩抜け出した日新でした。

全試合を通じ各チームの選手は、フェアプレー・リスペクトを意識したプレーを行っていたと感じられました。審判についても、初めて主審をされる方がいらいましたが、経験のある予備審の方からのアドバイスを聞きながら、積極的に審判をこなしていました。

リーグ戦は、天候に悩まされる事もありますが、各会場校のご尽力で無事に全試合を予定通り消化することができました。サポーターの応援も熱心で暖かく子ども達は伸び伸びとプレーできたと思います。会場使用や駐車台数等でのトラブルもなく、円滑にリーグ戦を運営することができました。



# ドリーム Lブロック

ドリームリーグLブロックは、Salvia、ニューノース、前田北、クラブフィールズホープ、OneEight、もみじ台西、八軒西、琴似の8チームで試合を行いました。各チームとも6年生がよく声を出し、それぞれのチームの持ち味を発揮して、活気あるリーグ戦となりました。



優勝は琴似。2位八軒西との最終節は激闘となりました。

優勝を決める1戦は得点を取って、取り返してのシーソーゲーム。最終的に2-2の引き分け。

勝ち点2上回る琴似がそのまま優勝となりました。

優勝チーム琴似はポゼッション率が高く、失点数は唯一の一桁台で守備力も高く、常に安定した

試合運びが出来るチームでした。2位八軒西は得点力NO.1、魅力的なチームでした。

リーグ戦の運営は、大きな誤審や問題等もなく協力しあい円滑に進められました。5/7(土)の初戦は天候不良により中止となり、振替の試合も含め8月は3日程開催と厳しいスケジュールとなりましたが、振替の場所を提供し運営して頂いたニューノースさんをはじめ、各会場校のご尽力で無事に全試合を予定通り消化することができました。サポーターの応援も熱心であたたかく、子どもたちは伸び伸びとプレーすることができていたと思います。会場使用や駐車台数等でのトラブルもなく、円滑にリーグ戦を運営することができました。



優勝 琴似



準優勝 八軒西

